

ひさい地域だより

第 7 号
発行日 平成24年4月1日

春 号



観光振興と地域活性化を地域の創意工夫で 「榊原温泉郷おもてなし館」が近々オープンします



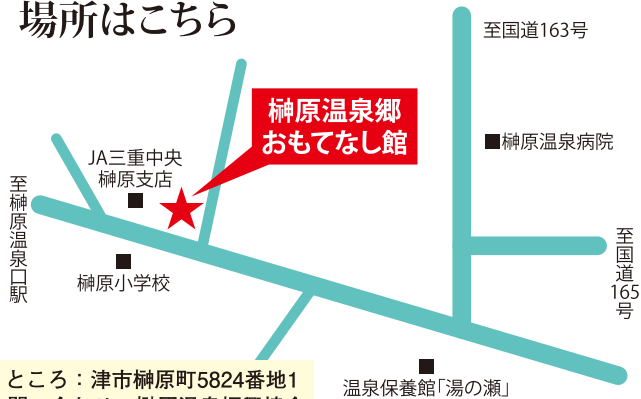
榊原温泉郷は、全国有数の泉質を有し、青山高原と連携した風光明媚な観光地として発展をしてきました。しかし、榊原温泉郷を取り巻く環境は、温泉旅館への入込客数の減少、それを支える地域の高齢化など、温泉や地域の活性化に向けて厳しい状況下にあります。

この状況を少しでも改善し、観光振興と活性化を地域の創意工夫で取り組んでいこうとの思いから、地域の関係団体や地域の皆さんの努力により、旧榊原分遣所跡を新たに「榊原温泉郷おもてなし館」として近々オープンします。

「榊原温泉郷おもてなし館」では、地域情報の発信や観光案内をはじめ当地域を訪れていただく方々を、地元の皆さんの創意工夫や地域資源を生かした「おもてなし」をすることにより、気軽にお立ち寄りいただける拠点づくりを目指しています。皆さんも榊原方面にお越しのときは「榊原温泉郷おもてなし館」にぜひお立ち寄りください。



場所はこちら



ところ：津市榊原町5824番地1
問い合わせ：榊原温泉振興協会
(☎252-0017)

久居地域で活躍している人たち

上野博士とハチの銅像を建てる会

久居地域の活性化のために活躍している「人」にスポットを当てて、紹介するコーナーです。今回は、上野博士とハチの銅像を建てる会の皆さんにお話を伺いました。



上野英三郎博士



「上野博士とハチの銅像を建てる会」
役員の方々

現在の活動状況は？

渋谷駅で主人の帰りを待ち続けた忠犬ハチ公の飼い主が、久居元町出身の上野英三郎氏であることは意外と知られていません。上野博士はハチ公の飼い主というだけでなく、我が国の近代農業土木の創始者として、多くの歴史的な偉業があります。上野博士とハチの銅像を建てる会は、平成21年7月に結成し、上野博士の功績を地元の皆さんに語り継いでいってほしいと考え、新聞、雑誌などでPR活動を続けています。

今後の予定は？

銅像は今年の秋から来年の春までに久居駅東口の「緑の風公園」に建てる予定です。上野博士とハチ公にゆかりのある東京大学、渋谷区、秋田県大館市などと交流し、津市の情報発信を行うことで、久居駅周辺の活性化につなげたいと考えています。また、地元企業や、商店などに上野

博士とハチ公にちなんだ銘菓を作っていたいたり、学校でも授業や紙芝居などで取り上げていただけるよう働きかけを行ってまいります。

会から

久居地域には、法専寺（久居元町）に上野博士の墓があり、小戸木神社（久居小戸木町）には、記念碑が残っています。久居駅東口に銅像が建てば、多くの観光客が集まってもらえるのではないかと期待しています。



小戸木神社（久居小戸木町）には、上野博士の記念碑があります。

問い合わせ 上野博士とハチの銅像を建てる会
代表 多田さん (☎255-4355)

久居地域再発見

津市指定有形文化財 阿弥陀如来立像ねはんじ（稲葉町 涅槃寺）

稲葉町にある涅槃寺の本尊として安置されている阿弥陀如来立像は今から1000年以上前の平安時代（10世紀）に作られたと考えられています。村には小さなお堂が建てられ、本像は平和と極楽往生を願って安置されたものと思われます。光背（仏像の背後にある飾り）を除き、頭から足まで一つの木材から彫られており、手先と足先のみ別材となっています。さわめて奥行きのある厚い像であることが特徴で、像高37.5cmの小さな像とは思えない量感をもつ像です。

こちらの仏像は、菰野町にあるパラミタミュージアムで開催されている「高田本山の宝物と文化財展」に3月4日から4月16日まで出展されています。この機会に訪れてみてはいかがでしょうか。

問い合わせ 涅槃寺 (☎252-2308)



旧久居市教育委員会発行
「久居の佛像」より

インタビューの“わ”

「久居地域づくり活動支援事業」報告

東さくらが丘ふれあいまつり



久居総合支所では、平成23年度から、地域力の維持、再構築を目指し、地域のために活動している各種団体が相互に連携して地域課題への対応を図るために行う事業への補助制度を新設しました。この事業では、18事業が取り組まれています。今回はその中から、「東さくらが丘ふれあいまつり」をご紹介します。

事業の目的は？



東さくらが丘団地は、自治会が発足して8年目を迎えました。各地域から多くの人に移り住んで来られ、たくさんのお子どもたちも居住しています。お父さんお母さん方も若く交流の機会も少ないことから、子どもたちを通して、地域住民のコミュニケーションが図れるのではないかと考え、「東さくらが丘ふれあいまつり」を企画しました。

事業の効果は？

まつりの1ヶ月前から、子どもたちは太鼓の練習をし、団結を深め、当日の盆踊りで太鼓を叩きました。まつり当日は、

近隣の自治会からもたくさんの方が参加していただき、約700人の人出がありました。子どもたちがたくさんいる自治会とお年寄りが多い自治会が一堂に会し、周辺地域の住民の方々ともコミュニケーションを図ることが出来ました。

これからの活動は？

今後、周辺の子ども会にも声かけをし、太鼓演奏の輪を



広げることで、他地域とのコミュニケーションの拡大を図るとともに、さらなる地域づくりに取り組んでいきたいと思っています。

問い合わせ 東さくらが丘自治会
代表 大幡さん(☎255-7187)

街角 ウオッチ

いなば園前の「むじん販売所」



いなば園前のバス停の横に、小さな野菜販売所があるのをご存知でしょうか。こちらの販売所は、工房いなばの利用者が、就労訓練の一環として園内の農場で収穫した四季折々の野菜を園外の人に販売するために、平成21年7月から開設されています。年末年始を除き、毎日(平日のみ)10時から16時までオープンしています。基本的に対面販売ですが、無人の場合は、販売所内にある代金投入口に代金を入れておけばOKとのことです。朝採れたばかりの新鮮な野菜を中心に炭なども販売しています。農薬をほとんど使用していない安全な野菜を安価に買うことが出来ますので、一度訪れてみてはいかがでしょうか。

問い合わせ 社会福祉法人三重県厚生事業団
三重県いなば園 工房いなば(☎252-1780)

久居地域の 4～6月 主な催し物

この春、久居地域で開催される主なイベントを紹介します。ご家族そろってお出掛けください。
(※主催者の都合により変更される場合があります。)



榊原温泉さくら祭り

日時：4月7日(土)9時30分～14時(雨天の場合は8日(日)に順延)
場所：榊原自然の森多目的広場
内容：湯の瀬太鼓、地元グループによる出店など

問い合わせ 榊原温泉さくら祭り実行委員会 (☎252-0220)

春の久居まつり

日時：4月7日(土)10時～15時(雨天の場合は8日(日)に順延)
場所：二ノ町商店街周辺
内容：地元商店街による出店、春のステージ、お茶会など

問い合わせ 久居まつり実行委員会 (☎255-8846)

榊原温泉 蛍灯(ほたるび)

期間：6月1日(金)～30日(土)
会場：協賛旅館、射山神社ほか
内容：ホテル鑑賞会、七夕飾り、蛍イルミネーションなど

問い合わせ 榊原温泉振興協会 (☎252-0017)



陸上自衛隊 久居駐屯地 桜まつり



桜の開花に合わせて久居駐屯地グラウンドが一般開放されます。期間はお問い合わせください。

▼時間：平日 17時～20時、土・日曜日 9時～20時▼夜間は一部ライトアップも行われます。期間中、土・日曜日にはミニ売店も開催されます。

問い合わせ 陸上自衛隊久居駐屯地広報室
(☎255-3133 内線228・229)

総合支所から

国道23号 中勢バイパス(久居地域)の状況



2月5日、中勢バイパス(津・松阪工区全長3.9km)が開通し、国道165号から松阪市までがつながりました。桃園地域にお住まいの方は、ずいぶん便利になったのではないのでしょうか。

この中勢バイパスは、鈴鹿市北玉垣町から松阪市小津町まで全長33.8kmが事業区間となっています。さて、気になる国道165号から北側の工事状況ですが、現在、用地取得と並行して、相川高架橋の工事などが順調に進められ

ています。鈴鹿・津工区の一部を除き、久居地域を含む津工区は、平成26年度開通予定となっています。これからも随時、開通情報などをお伝えしていきたいと思っております。

問い合わせ 久居総合支所地域振興課
(☎255-8803)

編集後記

厳しかった寒さも遠ざかり、曙の季節「春」になりました。このシーズンは「別れそして新たな出会い」の時期でもあります。「新たな思いと期待」を込めて人生のスタートを切られる皆さんに心からエールを送りたいと思います。

さて、「ひさい地域だより」では、より身近な話題を提供し少しでも久居地域の元気づくり役に立てばとの思いで発行しています。引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。

ひさい地域だより
年4回発行

編集・発行：津市久居総合支所地域振興課 〒514-1192津市久居東鷹跡町246
☎255-8803 Fax256-7666 E-mail:255-8812@city.tsu.lg.jp